

平成17年度原子力・放射線安全管理功労表彰
「放射線安全管理功労者」を受賞



大学院医歯薬学総合研究科
奥村 寛 教授



大学院医歯薬学総合研究科附属原爆後障害医療研究施設・放射線応答解析研究分野の奥村 寛教授は、放射線安全管理に対する長年にわたる貢献により、平成17年度原子力・放射線安全管理功労表彰の放射線安全管理功労者（個人）として、11月8日（火）に表彰されました。

本表彰は、（財）原子力安全技術センター及び（財）日本分析センターが主催し、（財）核物質管理センター、（社）日本アイソトープ協会及び放射線障害防止中央協議会の協賛、文部科学省の後援を得て実施されているもので、原子力・安全管理に尽力して優れた成果を挙げた個人又は事務所等を表彰することにより、関係者の更なる意欲の向上と原子力の安全確保及び核物質管理に対する国民の理解の増進に資することを目的としています。

なお、表彰式は同日、虎ノ門パストラル（東京都港区）において行われ、文部科学大臣賞及び主催者賞が授与されました。

（医歯薬学総合研究科学術協力課）